

障がい者対応教材(発達・視覚障害等に対応した防災啓発教材の試作)

【主担当：人と防災未来センター】

1. 背景

平成 20 年に、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」が公布され、その第七条において、「国は、発達障害その他の障害のある児童及び生徒であって検定教科用図書等において一般的に使用される文字、図形等を認識することが困難なものが使用する教科用特定図書等の整備及び充実を図るため、必要な調査研究等を推進するものとする。」とされている。具体的な教材としては、近年、視覚障害や発達障害のある児童への害等に対応した標準規格である DAISY フォーマットによる教科書の作成が、各地の NPO 等によってすすめられている。

DAISY は、Digital Accessible Information SYstem の略であり、日本では「アクセシブルな情報システム」と訳される。DAISY フォーマットで作成したデータでは、音声にテキストおよび画像をシンクロ（同期）させることができまるため、ユーザーは音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵をみることもできる。こうした機能によって、DAISY 化された図書は、視覚障害者のほかに学習障害や知的障害者などの読書環境の改善にも有効と考えられるようになってきている。

命を守るための防災教育は、すべての児童生徒になされる必要があることから、当地域においてこれまで実施されて防災教育活動の資産を活用し、発達障害等に対応した防災教育用のマルチメディア教材を作成することを目的とした。

2. 今年度の取組

本地域において、既に作成されている、「幸せ運ぼう 中学生版」(神戸市教育委員会)のうち3章のテキストおよび写真等をもとに、DAISY 化を行った。DAISY 化の対象とした内容については、支援者団体等へのヒアリングにより、親しみやすいものとするため、理科的な内容(例:地震の仕組)は避け、阪神・淡路大震災を経験した子どもの作文などとした。製作にあたっては、(財)日本障害者リハビリテーション協会によって配布されている Sigtuna DAR 3 JP を用いた。

試作した DAISY 図書については、兵庫県の発達障害児(者)の親の会である、兵庫県 LD 親の会「たつの子」の協力を得て、当事者より意見を聴取した。その結果、採用した作文の単位が長いなどの指摘があった。

3. 今後に向けて

まず、ひとつひとつのテーマでの文章量が短く、写真の著作権の整理されている素材として、本年秋に当センターの開催した企画展示「ユニバーサル防災宣言！～みんなにやさしい防災へ、もう1歩～」において掲載した、パネル原稿（文字および写真）を、兵庫県LD親の会「たつの子」などと協力して、DAISY化を行う計画である。こうした取組を経て、フォーマット・形式のみならず、内容やプロセスにおいても、より障害当事者に近い防災啓発資料の製作にあたる方針である。

目次

- 1. 地理情報・GIS活用の取組み
 - ・ 昨年の取組み (情報の整理・分析)
 - ・ 本年の取組み (情報の発信)
- 2. 読みに困難のある自動・生徒のための防災教育素材の開発 (電子絵本)

障がい児むけ防災教材の試作 (文科省の施策)

障がい児のための教科書の整備を促進する

障がい児むけ防災教材の試作 (文科省の施策)

- 「教科用特定図書普及促進法」(教科書バリアフリー法)
 - 障がいのある児童及び生徒のための教科用特定図書等の発行・普及の促進等を図る。
 - 視覚障がいだけでなく、**発達障がい**などの児童及び生徒の使用する教科用図書についても調査研究等を推進すること
 - 教科用図書発行者からの**電磁的記録**の提供

すべての子どもに、教科書を！

発達障害等に対応した教材等の在り方に関する調査研究事業

平成21年度実施要綱(105-816)第四(新規)

発達障害等のある児童生徒は個々によって様々な困難を抱えており、教科学習に大きな障がいが生じている。

「障がいのある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」の成立

第七條 国は、発達障害その他の障がいのある児童及び生徒であつて特定教科用図書等において一般的に使用される文字、図形等を認識することが困難なものが使用する教科用特定図書等の整備及び充実を図るため、必要な調査研究等を推進するものとする。

教科学習を行う上で、障害の特性等に応じた、教科用特定図書等の活用が不可欠!

<21年度概算要求>(新規)

「発達障害等に対応した教材等の在り方に関する調査研究事業」

【趣 旨】 発達障害等の子どもの学習特性に応じた教科用特定図書等の在り方、及びそれらを利用した効果的な指導方法や教育的効果等についての実証的研究を行い、発達障害等のある児童生徒の困難の改善を図る。

【実施主体】 大学、研究所、教科書会社等

【委託対象】 6団体

【研究内容】 1. 発達障害等の障害特性に応じた教科用特定図書等や教材の在り方
2. 教科用特定図書等や教材を使用した効果的な指導方法
3. 教科用特定図書等や教材を遠隔学習で活用する際の配慮 等

文科省 委託 協力校 調査研究 成果

発達障害等の子どもの学習特性に応じた教科用特定図書等の在り方、及びそれらを利用した効果的な指導方法や教育的効果等についての実証的研究を行い、発達障害等のある児童生徒の困難の改善を図る。

障がいのある児童生徒の教科学習等における困難の改善、学習意欲や学力の向上、自立と社会参加の促進

障がい児むけ防災教材の試作 (DAISY図書)

- DAISY図書

すべての子どもに、教科書を！

障がい児むけ防災教材の試作 (DAISY図書)

- 「ビジュアル版 幸せ運ぼう」

神戸市教育委員会、神戸大学、読売テレビ、読売新聞大阪本社、

すべての子どもに、教科書を！

障がい児むけ防災教材の試作 (DAISY版「幸せ運ぼう」)

- DAISY版
幸せ運ぼう

すべての子どもに、防災教育資料を！

障がい児むけ防災教材の試作 (DAISY図書)

- 障がい児むけの教科書の試作
- 今年度は、「幸せ運ぼう」の一部を試作
当事者に提供、意見聴取
- 来年度は、短いユニットの素材を製作予定
発達障害当事者団体と協力して

ユニバーサル防災宣言！
～すべての人のための防災対策・日頃の備え～
2009.11.3 → 2010.1.11

様々な障がい者のための
防災対策の特別展示



震災のときの
記録映像や
手作りの新聞

聴覚障害者支援ニュース No.10
手話通訳者を派遣します

障がい児むけ防災教材の試作 (DAISY図書)

- 障がい児むけの教科書の試作
- 今年度は、「幸せ運ぼう」の一部を試作
当事者に提供、意見聴取
- 来年度は、短いユニットの素材を製作予定
発達障害当事者団体と協力して